

教育委員会定例会事項書

令和6年7月4日(木)
13:30～ 教育委員室

1 開会宣言

議事録署名者 大 森 委 員

2 前回定例会審議結果の確認(別紙参照)

3 議 題

議案第 15号 公立学校職員の特殊勤務手当に関する規則の一部を改正する規則案

議案第 16号 令和7年度三重県立高等学校の学科の改編について

議案第 17号 懲戒処分の指針の一部改正について

議案第 18号 令和7年度三重県立高等学校入学定員について

4 報 告 題

報告 1 令和7年度三重県公立学校教員採用選考試験第1次選考試験の結果について

報告 2 第74回三重県高等学校総合体育大会に係る総合成績及び表彰式について

報告 3 令和6年度三重県中学校総合体育大会及び第46回東海中学校総合体育大会の開催について

報告 4 令和7年度三重県立高等学校入学者選抜に関する各高等学校別実施要項について

5 閉会宣言

前回定例会の審議結果

1 日時

令和6年6月20日(木)

開会 9時30分

閉会 9時55分

2 場所

教育委員室

3 出席者及び欠席委員の氏名

出席者 福永教育長、大森委員、富樫委員、安田委員

欠席者 栗須委員

議事録署名者 富樫委員

4 採択議案の件名

議案第13号 三重県地方産業教育審議会委員の任免について

議案第14号 三重県立美術館協議会委員の任命について

5 請願陳情の付議の結果

請願4 請願の取り扱いに関する請願について

請願4については不採択とする。

6 諸般の報告

報告1 令和7年度三重県公立学校教員採用選考試験第1次選考試験の実施状況について

報告2 令和7年度三重県立高等学校入学者選抜実施日程・三重県立特別支援学校入学者選考実施日程について

7 その他会議において必要と認めた事項

該当なし

議案第15号

公立学校職員の特殊勤務手当に関する規則の一部を改正する規則案

公立学校職員の特殊勤務手当に関する規則の一部を改正する規則案について、別紙のとおり提案する。

令和6年7月4日提出

三重県教育委員会教育長 福永 和伸

提案理由

公立学校職員の特殊勤務手当に関する規則の一部を改正する規則案については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第15条第1項及び三重県教育委員会権限委任規則第1条第10号の規定により教育委員会の議決を要する。

これが、この議案を提出する理由である。

公立学校職員の特殊勤務手当に関する規則の一部を改正する規則案

公立学校職員の特殊勤務手当に関する規則（昭和三十年 三重県人事委員会規則 第二号）の一部を次のように
 三重県教育委員会規則 第二号）の一部を次のように

改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改 正 後	改 正 前
<p>第十八条（略）</p> <p>（災害応急作業等手当）</p> <p>第十八条の二 災害応急作業等手当は、職員が次に掲げる作業（大規模な災害として県委員会が定める災害に係るものに限る。）に従事したときに支給する。</p> <p>一 異常な自然現象により重大な災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、災害対策基本法（昭和三十六年法律第二百二十三号）第二十三条第一項又は第二十三条の二第一項の規定に基づき災害対策本部が設置された地方公共団体の区域に派遣されて行う関係行政機関等との災害応急対策に係る連絡調整の作業</p> <p>二 前号に掲げる作業に相当するものとして、県委員会が三重県人事委員会と協議して定める作業</p> <p>2 前項の手当の額は、一日につき千八十円とする。</p> <p>3 前項の規定にかかわらず、第一項各号の作業が深夜（午後十時後翌日の午前五時前の間をいう。）において行われた場合の第一項の手当の額は、前項に定める額にその百分の五十に相当する額を加算した額とする。</p>	<p>第十八条（略）</p>

附 則

この規則は、公布の日から施行し、改正後の公立学校職員の特殊勤務手当に関する規則の規定は、令和六年一月一日から適用する。

公立学校職員の特殊勤務手当に関する規則の一部を改正する規則案要綱

1 改正理由

公立学校職員の給与に関する条例の一部改正に伴い、災害応急作業等手当に関する規定を整備する。

2 改正内容

災害応急作業等手当の支給対象となる業務及び手当額を以下のとおり定める。

【支給対象となる業務】

職員が次に掲げる作業（大規模な災害として県委員会が定める災害に係るものに限る。）に従事したときに支給する。

- ①異常な自然現象により重大な災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、災害対策本部が設置された地方公共団体の区域に派遣されて行う関係行政機関等との災害応急対策に係る連絡調整の作業
- ②前号に掲げる作業に相当するものとして、県委員会が三重県人事委員会と協議して定める作業

【手当額】

1日 1,080円

※作業が深夜（午後10時後翌日の午前5時前の間）において行われた場合、上記の額にその50/100に相当する額を加算

3 施行期日等

公布の日から施行し、令和6年1月1日から適用する。

議案第16号

令和7年度三重県立高等学校の学科の改編について

令和7年度三重県立高等学校の学科の改編について、別紙のとおり提案する。

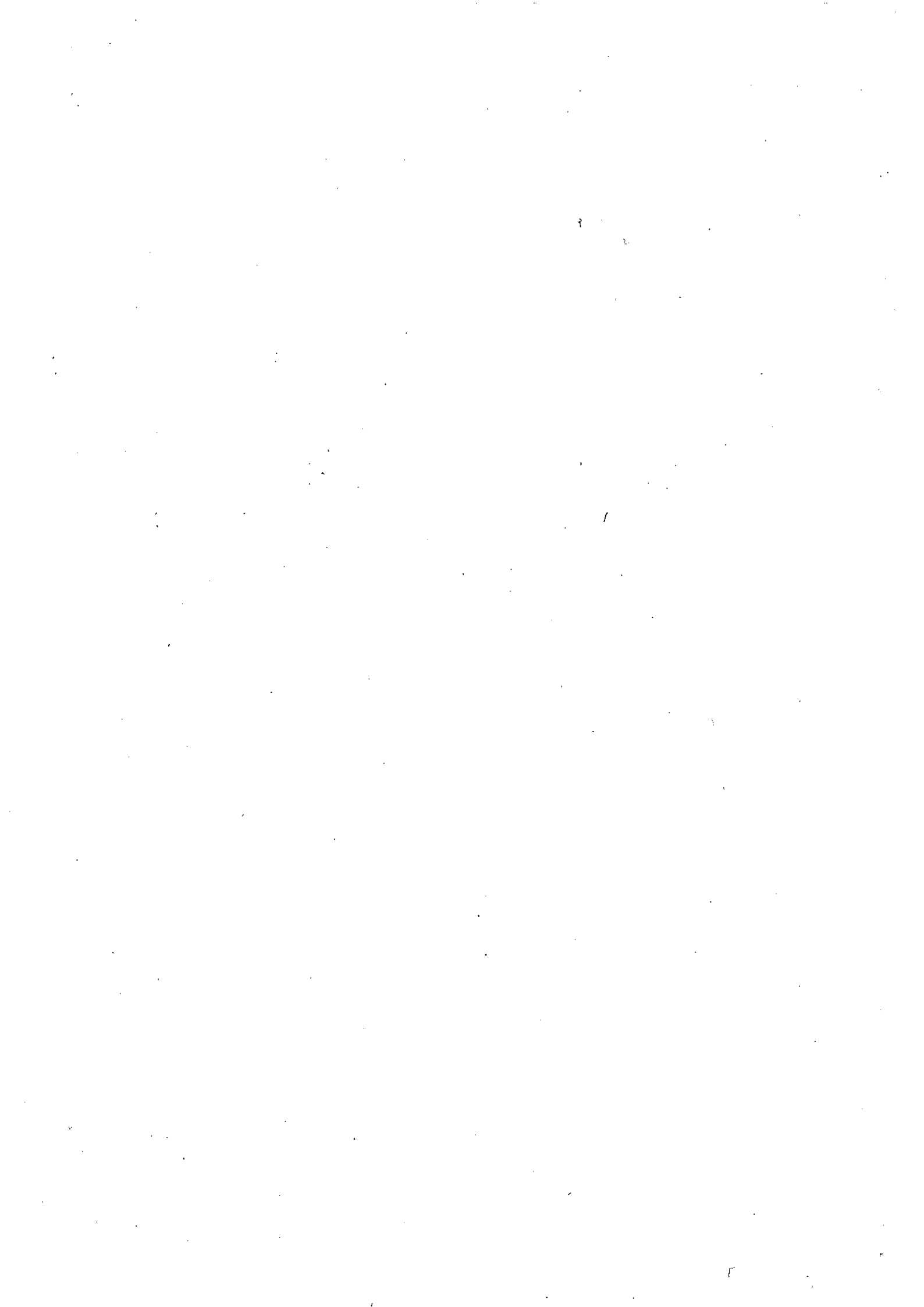
令和6年7月4日提出

三重県教育委員会教育長 福永 和伸

提案理由

令和7年度三重県立高等学校の学科の改編については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条第5号及び三重県教育委員会権限委任規則第1条第20号の規定により教育委員会の議決を要する。

これが、この議案を提出する理由である。



令和7年度三重県立高等学校の学科の改編について（案）

学科の改編

学校名	令和6年度	令和7年度
川越 高等学校	普通科 (5学級) →	探究科 (5学級)
	国際文理科 (2学級) →	国際探究科 (2学級)
上野 高等学校	普通科 (5学級) →	学際探究科 (4学級)
	理数科 (1学級) →	理数科 (2学級)

川越高等学校の学科改編について

1 川越高校の概要

- ・昭和 61 年開校以来、「英語科」を中心に英語教育や国際教育に取り組んでいます。
- ・平成 24 年、理数系に興味ある生徒にも対応できるよう、「英語科」を「国際文理科」に改編し、理数系科目の開設や海外スタディツアー等特色ある学習活動に取り組んでいます。

2 改編の趣旨

- ・学校の特色化・魅力化を図るとともに、生徒が学ぶ意欲や学問への興味・関心を高め、主体的に学習に取り組めるよう、新たな学びへの転換を図る必要がありました。
- ・国の普通科改革に伴う学校教育法施行規則等改正の主旨を受け、同校では、自ら課題を設定し、解決に向けて協働的に取り組んでいく探究的な学習を学習の中心に据え、「総合的な探究の時間」や各教科・科目で探究的な学習の充実を図られるよう、教育課程を再編します。

*普通科改革：高校生の学習意欲を喚起し、可能性・能力を最大限に伸長するための高校の特色化・魅力化や、探究的な学習の時間を軸に教科等横断的な学習の推進による資質・能力の育成をはかるもの

- ・また、今年度から同校が ICT を活用した文理横断的・探究的な学びを強化する高校として、文部科学省「DX ハイスクール」（高等学校 DX 加速化推進事業）に指定されたことを受け、教科横断的な探究プログラムに取り組みます。
- ・これらの特色が、中学生等に分かりやすく伝わるよう、学科の名称を、これまでの「普通科」を「探究科」に、「国際文理科」を「国際探究科」にそれぞれ改編します。

3 改編年度および概要

改編年度 令和 7 年度入学生より

【現状】

2 学科（普通科、国際文理科）

学科		内容
普通科	普通科 5 学級	・共通教科を幅広く学習
専門学科	国際 文理科 2 学級	・専門教科「英語」「理数」を中心とした学習 ・独自の特色ある英語教育



【学科改編後】

2 学科（探究科、国際探究科）

学科		内容
普通科	探究科 5 学級	・共通教科を幅広く学習 ・探究的な学習の充実・発展
専門学科	国際 探究科 2 学級	・専門教科「英語」「理数」を中心とした学習 ・学校設定科目「データサイエンス」の新設 ・独自の特色ある英語教育 ・探究的な学習の充実・発展

4 探究科及び国際探究科の目標

- ・両学科において、社会課題の解決に向けて主体的に取り組むことができる人材を育成するため、「知的好奇心を持ち、知識を身につける力」、「情報を収集し、分析する力」、「物事を論理的に考える力」、「傾聴・発信・協働する力」を身に付けられるよう、学校独自の「探究プログラム」に取り組みます。
- ・また、国際探究科では、上記に加え、グローバルリーダーとなる人材を育成するため、国際的な視野や国際感覚、コミュニケーション能力を身に付けられるよう、国内外の社会課題の解決に向けた「探究プログラム」に取り組みます。

5 探究科及び国際探究科の特色ある学習活動

(1) 系統的な「探究プログラム」の構築（両科共通）

- ・「総合的な探究の時間」を現状の3単位から5単位に単位数を増やし、新設する「探究発展Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」（計3単位）と合わせて8単位とすることで探究学習に必要な時間数を1年次から3年次まで確保し、探究に必要なスキルの理解から成果発表に至るまで、探究のスキルを段階的に高めていく「探究プログラム」を構築します。
- ・学年の枠を越え編成したグループにおいて、上級生が下級生をリードしながらミニ探究や中間発表会および相互評価を行い、生徒が主体的・協働的に探究活動に取り組みます。

(2) 大学等の専門機関との連携（両科共通）

- ・三重大学等や行政機関等と連携し、有識者を講師として招聘したり、個々の探究課題に応じたフィールドワーク等を実施したりすることで、より専門性の高い探究活動に取り組みます。

(3) デジタル技術の活用（両科共通）

- ・国のDXハイスクール事業を活用し、生徒が自由に使える高機能パソコンや大型モニター等のデジタル機器を配置した「探究ラボルーム」を整備し、生徒の探究活動や、各教科・科目における探究的な学習の充実を図ります。

(4) 国際探究科での取組

- ・これまでの専門教科「理数」での学びに加え、学校設定科目「データサイエンス」を新設し、統計学の手法を取り入れ、データを利活用しながら実社会における課題解決に取り組みます。
- ・少人数制の英語プレゼンテーションスピーチ、若手外国人研究者等の各界の第一人者による英語特別講義など、これまで時代をリードしてきた本校独自の特色ある英語教育プログラムをさらに充実・発展させます。
- ・海外大学において英語で講義を受け、英語でプレゼンテーションを行ったり、海外の日本企業を訪問したりする「海外スタディツアー」を実施します。

上野高等学校の学科改編について

1 上野高等学校の概要

- ・創立 120 年を超える伝統校として地域から大きな期待が寄せられている学校です。
- ・平成 21 年に「理数科」を新設し、令和元年度から SSH（スーパーサイエンスハイスクール）の指定を受け、先進的な理数教育や地域と連携した探究活動に取り組んでいます。

2 改編の趣旨

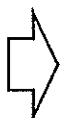
- ・「普通科」において「理数科」とは異なる特色・魅力をうち出せるよう、また、生徒が学ぶ意欲や学問分野への興味・関心等を高め、主体的に学習に取り組めるよう、国の普通科改革に伴う学校教育法施行規則等の一部改正を受け、令和 4 年度から国の「新時代に対応した高等学校改革推進事業（普通科改革支援事業）」に取り組んでいます。
- ・当事業では、大学卒業後とその先を見据え自ら課題を発見・解決できる人材を育成するため、関係機関と連携協力・調整を行うコーディネーターや外部機関等と連携し、データサイエンスや STEAM の要素を取り入れた学校設定科目を開発し、探究学習の充実に取り組んでいます。
- ・これらの特色が、中学生等に分かりやすく伝わるよう、当事業の取組内容を発信するとともに、学科の名称をこれまでの「普通科」から「学際探究科」に改編します。
- ・文系と理系が融合した学際融合的なカリキュラムとし、生徒が多様な分野の学びに接することができるようにするため、学年制から単位制へ変更します。

3 改編年度および概要

改編年度 令和 7 年度入学生より

【現状】 2 学科（普通科、理数科）

学科		内容
普通科	普通科 5 学級	・共通教科を幅広く学習 ・地域をテーマとした探究学習
	専門学科 理数科 1 学級	・専門教科「理数」の科目を中心とした学習 ・大学等と連携した研究



【学科改編後】 2 学科（学際探究科、理数科）

学科		内容
普通科	学際探究科 4 学級	・文系と理系が融合した「学際融合型カリキュラム」による学習 ・データサイエンスや STEAM の要素を取り入れた学校設定科目「UQ」の新設
	専門学科 理数科 2 学級	変更なし

4 学際探究科の目標

「伊賀を想い、世界を見据え、社会の課題に挑戦し続ける人材」の育成を目的とし、生徒が「変化の激しい時代を生き抜く力」と、「進路を実現できる力」を身につけられる教育課程の編成により、学習活動を展開します。

5 学際探究科の特色ある学習活動

(1) 大学および卒業後を見据えた学修の基盤となる学力の習得

- ・「学際融合型カリキュラム」により、2年次まで全員が国語・数学・英語を共通で学習し、3年次から進路に応じた科目を選択し学習します。

(2) コンソーシアム（大学や企業、近隣小中学校等）の構築

- ・大学や企業による講師派遣や体験活動の受入等の協力、探究学習への大学生メンター派遣、グローバル企業等での見学や実習、行政のオープンデータを活用した課題解決型学習、STEAM学習における講師派遣等を実施します。
- ・学際探究科の生徒による小・中学校への出前授業等を実施します。

(3) 「UQ (Ueno Quest)」「みらい探究」(科目名)を柱とした探究プログラムの充実

- ・1年次、探究の基礎的スキルの学習やデータサイエンス等を活用したミニ探究学習を行います。
- ・2年次、STEAM学習に取り組み、課題解決の手法について学ぶとともに、各自が設定したテーマで探究を行います。
- ・3年次、課題研究の総仕上げとしてのレポート等を作成します。
- ・長期休業中等、大学や企業等と連携した集中的な課外授業やセミナーを行います。

(4) 国内外のフィールドワーク

- ・「世界を知って、日本・伊賀の良さを知る」ため、修学旅行の行先を海外とし、SSH海外研修や民間企業のプログラムを活用しオンライン海外交流も行います。
- ・1年次に宿泊を伴う探究合宿を行います。合宿での探究テーマ等も個人で計画するなど、企画から立案、調査等のスモール探究学習を行います。
- ・国内外の高校生等と探究交流を行い、SDGs等を共通テーマとして、グローバルな視野で物事を考える学習を行います。
- ・地元企業や卒業生が働いている企業等を訪問し、働くことや、学ぶことについて考え、多くの大人から刺激を得る学習機会を増やします。



報告1

令和7年度三重県公立学校教員採用選考試験第1次選考試験の結果について

令和7年度三重県公立学校教員採用選考試験第1次選考試験の結果について、別紙のとおり報告する。

令和6年7月4日提出

三重県教育委員会事務局
教職員課長

令和7年度三重県公立学校教員採用選考試験
第1次選考試験合格状況

三重県教育委員会

校種等・教科・科目		採用見込数	申込者数	第1次選考試験 受験者数	第1次選考試験 合格者数	
小 学 校 教 諭		約269名	642 [809]	619 [779]	619[760]	
中 学 校 教 諭	国 語	約26名	83	77	77	
	社 会	約26名	103	99	79	
	数 学	約27名	93	91	83	
	理 科	約20名	31	29	29	
	音 楽	約10名	40	39	30	
	美 術	約7名	18	17	16	
	保 健 体 育	約17名	179	172	58	
	技 術	約4名	12	12	12	
	家 庭	約4名	4	3	3	
	英 語	約27名	61	60	60	
小 計		約168名	624	599	447	
高 等 学 校 教 諭	国 語	約8名	33	33	24	
	地 理 歴 史	世 界 史	約3名	31	31	18
		日 本 史	約3名			
	公 民	約2名	19	17	6	
	数 学	約4名	59	57	15	
	理 科	物 理	約4名	46	43	28
		化 学	約3名			
		生 物	約3名			
	音 楽	約2名	15	15	6	
	美 術	約2名	7	6	6	
	保 健 体 育	約6名	98	93	19	
	看 護	約2名	1	1	1	
	家 庭	約2名	7	6	6	
	農 業	約4名	18	18	12	
	工 業	機 械 系	約3名	10	9	9
		電 気 ・ 電 子 系	約4名	8	7	7
	商 業	約5名	10	10	10	
英 語	約8名	28	26	24		
情 報	約2名	15	14	8		
福 祉	約3名	6	6	6		
水 産	機 関	約1名	1	1	1	
小 計		約74名	412	393	206	
学 校 特 別 教 支 援	小 学 部	約15名	41	41	41	
	中 学 部 ・ 高 等 部	保 健 体 育	約2名	17	17	8
	小 計		約17名	58	58	49
養 護 教 諭		約13名	146	140	40	
栄 養 教 諭		約5名	37	34	16	
合 計		約546名	1,919 [2,086]	1,843 [2,003]	1,377[1,518]	

※[]は大学3年生等を対象とした特別選考を含めた人数。

公立学校教員採用選考実施状況

年度	28	29	30	31	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
小学校教諭	申込者数	1,019	1,026	1,045	999	997	1,093	949	780	745	642 [809]
	受験者数	936	964	965	919	920	998	885	736	705	619 [779]
	1次合格者数	505	508	518	521	507	671	730	636	620	619 [760]
	2次合格者数	252	247	252	192	240	230	287	269	248	
	倍率	3.7	3.9	3.8	4.8	3.8	4.3	3.1	2.7	2.8	
中学校教諭	申込者数	1,020	1,005	939	933	865	884	839	781	761	624
	受験者数	937	907	868	857	810	836	785	712	691	599
	1次合格者数	359	386	358	254	341	367	407	399	400	447
	2次合格者数	133	132	126	84	115	124	139	144	141	
	倍率	7.0	6.9	6.9	10.2	7.0	6.7	5.6	4.9	4.9	
高等学校教諭	申込者数	870	806	760	645	651	543	522	515	434	412
	受験者数	760	694	666	550	584	496	484	457	387	393
	1次合格者数	268	178	169	153	179	127	149	176	154	206
	2次合格者数	87	61	57	52	62	42	49	62	55	
	倍率	8.7	11.4	11.7	10.6	9.4	11.8	9.9	7.4	7.0	
特別支援学校教諭	申込者数	76	88	97	97	107	104	103	77	67	58
	受験者数	72	82	91	91	98	102	99	72	66	58
	1次合格者数	40	48	42	49	60	54	52	51	46	49
	2次合格者数	18	21	17	16	20	18	19	17	16	
	倍率	4.0	3.9	5.4	5.7	4.9	5.7	5.2	4.2	4.1	
養護教諭	申込者数	196	219	224	211	175	207	177	170	178	146
	受験者数	181	201	209	194	167	193	164	157	169	140
	1次合格者数	56	67	77	60	66	56	64	45	41	40
	2次合格者数	19	22	28	20	22	18	20	13	12	
	倍率	9.5	9.1	7.5	9.7	7.6	10.7	8.2	12.1	14.1	
栄養教諭	申込者数	53	57	60	55	47	41	41	47	43	37
	受験者数	41	52	52	45	43	36	40	40	39	34
	1次合格者数	14	18	16	9	20	16	12	19	13	16
	2次合格者数	5	5	5	3	6	5	4	6	4	
	倍率	8.2	10.4	10.4	15.0	7.2	7.2	10.0	6.7	9.8	
合計	申込者数	3,234	3,201	3,125	2,940	2,842	2,872	2,631	2,370	2,228	1,919 [2,086]
	受験者数	2,927	2,900	2,851	2,656	2,622	2,661	2,457	2,174	2,057	1,843 [2,003]
	1次合格者数	1,242	1,205	1,180	1,046	1,173	1,291	1,414	1,326	1,274	1,377 [1,518]
	2次合格者数	514	488	485	367	465	437	518	511	476	
	倍率	5.7	5.9	5.9	7.2	5.6	6.1	4.7	4.3	4.3	

※ 倍率=受験者数÷2次合格者数

※ 令和6年度採用より、申込者数・受験者数・1次合格者数には、1次試験のすべてを免除となった人数を含む。

※ 令和7年度採用において、大学3年生等を対象とした特別選考を含めた人数を[]内に表示。

報告2

第74回三重県高等学校総合体育大会に係る総合成績及び表彰式について

第74回三重県高等学校総合体育大会に係る総合成績及び表彰式について、別紙のとおり報告する。

令和6年7月4日提出

三重県教育委員会事務局
保健体育課長



第74回三重県高等学校総合体育大会に係る総合成績について

- 1 大会名 第74回三重県高等学校総合体育大会
 2 日程 令和6年5月31日(金)～6月2日(日)
 (一部の競技種目は上記日程の前後に実施)
 3 場所 県内各地
 4 競技種目 36競技
 5 参加校・人数 全日制の部 71校 13,189人
 定時制・通信制の部 11校 284人
 6 成績

(1) 学校対抗総合成績一覧

全日制の部

順位	男子		順位	女子	
	学校名	得点		学校名	得点
1位	四日市工業高等学校	107.0	1位	三重高等学校	81.5
2位	三重高等学校	88.5	2位	高田高等学校	72.0
3位	海星高等学校	69.5	3位	四日市商業高等学校	69.0
4位	津田学園高等学校	56.5	4位	津商業高等学校	54.0
5位	高田高等学校	54.0	5位	暁高等学校	41.0
6位	津高等学校	47.0	6位	四日市メリノール学院高等学校	37.0

定時制・通信制の部

順位	男子		順位	女子	
	学校名	得点		学校名	得点
1位	向陽台高等学校古川学園キャンパス	26.0	1位	徳風高等学校	12.0
2位	英心高等学校	25.5		英心高等学校	
3位	四日市工業高等学校	21.0	3位	向陽台高等学校古川学園キャンパス	10.0
				みえ夢学園高等学校	

(2) 競技種目別団体成績一覧

別紙参照

第74回三重県高等学校総合体育大会 競技種目別団体成績一覧

全日制	男子				女子				
	1位	2位	3位		1位	2位	3位		
1	陸上競技	皇学館	近大高専	四日市工業	—	宇治山田商業	松阪商業	鈴鹿	—
2	水泳(競泳)	尾鷲	津田学園	津	—	尾鷲	津田学園	四日市商業	—
	(飛込)	海星	—	—	—	鈴鹿	—	—	—
	(水球)	四日市中央工業	稲生	—	—	—	—	—	—
3	体操(器械体操)	暁	久居	木本	—	暁	久居	いなべ総合学園	—
	(新体操)	高田	—	—	—	四日市メリノール学院	津東	四日市	—
4	野球	津田学園	菟野	昂学園	—	—	—	—	—
5	軟式野球	高田	津工業	伊勢	—	—	—	—	—
6	テニス	四日市工業	津田学園	津東	—	四日市商業	四日市南	川越	—
7	ソフトテニス	近大高専	三重	伊勢工業	木本	三重	松阪	津商業	四日市商業
8	卓球	白子	高田	津	—	白子	高田	松阪商業	—
9	サッカー	三重	津工業	四日市中央工業	伊賀白鳳	三重	津田学園	高田	—
10	バレーボール	松阪工業	海星	四日市工業	—	津商業	三重	高田	—
11	バスケットボール	四日市工業	津工業	四日市メリノール学院	—	四日市メリノール学院	いなべ総合学園	津商業	—
12	ソフトボール	四日市工業	松阪	—	—	津商業	三重	いなべ総合学園	鈴鹿
13	ハンドボール	四日市工業	四日市南	いなべ総合学園	—	四日市商業	暁	四日市南	—
14	バドミントン	皇学館	伊勢工業	伊勢	—	皇学館	暁	高田	—
15	ラグビー	朝明	四日市工業	木本	—	四日市メリノール学院	四日市農芸	—	—
16	相撲	宇治山田商業	明野	—	—	—	—	—	—
17	柔道	名張	四日市中央工業	亀山	高田	高田	四日市商業	名張	亀山
18	剣道	三重	津西	四日市工業	高田	三重	鈴鹿	白子	高田
19	弓道	伊勢	松阪工業	尾鷲	—	伊勢	皇学館	菟野	—
20	登山	神戸	四日市	桑名	—	四日市	桑名	四日市農芸	—
21	ウエイトリフティング	亀山	四日市中央工業	四日市工業	—	—	—	—	—
22	レスリング	いなべ総合学園	朝明	松阪工業	四日市四郷	—	—	—	—
23	自転車競技	朝明	三重	久居農林	—	—	—	—	—
24	ヨット	津工業	—	—	—	—	—	—	—
25	ローイング	津	相可	昂学園	—	津商業	津	—	—
26	フェンシング	海星	津東	鳥羽	—	津東	海星	鳥羽	—
27	ボクシング	水産	久居農林	明野	—	—	—	—	—
28	空手道	川越	四日市工業	—	—	川越	四日市商業	四日市工業	—
29	なぎなた	—	—	—	—	稲生	高田	—	—
30	アーチェリー	海星	三重	—	—	三重	四日市四郷	—	—
31	カヌー	桑名西	—	—	—	桑名西	—	—	—
32	スキー	海星	暁	—	—	暁	—	—	—
33	ボウリング	桑名	津田学園	—	—	—	—	—	—
34	ゴルフ	三重	津田学園	桜丘	—	津田学園	—	—	—
35	ライフル射撃	—	—	—	—	—	—	—	—
36	馬術	高田	—	—	—	高田	—	—	—

定通制	男子				女子			
	1位	2位	3位		1位	2位	3位	
1	陸上競技	四日市工業	伊勢まなび	英心	—	—	—	—
2	軟式野球	—	—	—	—	—	—	—
3	ソフトテニス	四日市工業	—	—	—	徳風	みえ夢学園	—
4	卓球	向陽台古川学園	一志学園	英心	伊勢まなび	英心	向陽台古川学園	—
5	サッカー	—	—	—	—	—	—	—
6	バレーボール	英心	徳風	—	—	英心	—	—
7	バスケットボール	みえ夢学園	四日市工業	北星	—	—	—	—
8	バドミントン	北星	向陽台古川学園	—	—	向陽台古川学園	—	—
9	柔道	—	—	—	—	—	—	—

第74回三重県高等学校総合体育大会表彰式及び令和6年度全国高等学校総合体育大会団旗授与式に係る要項

1 期 日 令和6年7月9日(火) 15時30分から16時15分まで

2 場 所 三重県総合文化センター 多目的ホール(津市一身田上津部田1234)

3 式次第 14時40分 受付開始

15時10分 着席完了・説明

15時30分 三重県高等学校総合体育大会表彰式

- (1) 開式のことば 三重県高等学校体育連盟理事長
- (2) 成績発表 全日制の部 男子・女子
定時制・通信制の部 男子・女子
- (3) 県教育委員会表彰 優勝校…優勝旗、優勝杯、賞状授与
入賞校…賞状授与
- (4) 県高等学校体育連盟表彰 優勝校…優勝盾、賞状授与
入賞校…入賞盾、賞状授与
- (5) 連続総合優勝校表彰
- (6) 競技種目別連続優勝校表彰
- (7) 教育長挨拶 三重県教育委員会教育長
- (8) 来賓紹介
- (9) 閉式のことば 三重県高等学校体育連盟理事長

16時00分 全国高等学校総合体育大会団旗授与式

- (1) 開式のことば 三重県高等学校体育連盟理事長
- (2) 団旗授与 県立松阪商業高等学校・陸上競技部
世古 櫻沙(せこ ろうさ)
- (3) 団長挨拶 三重県高等学校体育連盟会長
- (4) 選手代表誓いのことば 県立松阪商業高等学校・陸上競技部
世古 櫻沙
- (5) 閉式のことば 三重県高等学校体育連盟理事長

16時15分 終了予定

報告3

令和6年度三重県中学校総合体育大会及び第46回東海中学校総合体育大会
の開催について

令和6年度三重県中学校総合体育大会及び第46回東海中学校総合体育大会について、別紙のとおり報告する。

令和6年7月4日提出

三重県教育委員会事務局
保健体育課長



令和6年度三重県中学校総合体育大会の開催について

1 趣旨

三重県中学校総合体育大会は、中学校等教育の一環として、生徒に広くスポーツの実践の機会を与え、たくましい身体と豊かな心を養い技能の向上を目指し、学校体育の健全な発達を図る。

2 期日

令和6年7月25日（木）～8月2日（金）

（ただし、日程の都合により、一部種目は上記期日前後に実施する。）

3 会場

県内各地で開催

4 主催

三重県中学校体育連盟、三重県教育委員会、開催市町教育委員会

5 参加資格

- (1) 三重県中学校体育連盟に加盟する中学校（義務教育学校後期課程・中等教育学校前期課程を含む）に在籍しており、各地区の予選会に出場し、競技別に定めた出場資格を得たチーム、または生徒であること。
- (2) 三重県中学校体育連盟に大会参加申請を行い受理された地域スポーツ団体等に在籍しており、各地区の予選会に出場し、競技別に定めた出場資格を得たチーム、または生徒であること。
- (3) 理事会で承認された複数校合同チームの出場を認める。

6 参加人数 約 6,500 人

7 大会会長 三重県中学校体育連盟会長
奥山 真司（津市立久居西中学校長）

8 大会本部 鈴鹿市立神戸中学校内 三重県中学校体育連盟 事務局

第46回東海中学校総合体育大会の開催について

1 趣旨

中学校教育の一環として、広く中学校生徒にスポーツ実践の機会を与え、技能の向上と体力の増進、併せて、スポーツ精神の高揚を図る。

2 期日

令和6年8月2日（金）～8月10日（土）

3 会場

東海4県で分散して開催

（三重5競技、愛知3競技、岐阜4競技、静岡5競技）

4 主催

東海中学校体育連盟、開催各県教育委員会、開催各市教育委員会、東海関係各競技団体

5 参加資格

- (1) 予選会である各県中学校総合体育大会を通過し、校長及び各県中学校体育連盟会長が出場を認めたチーム及び選手とする。
- (2) 出場チーム数及び個人戦出場選手数は、競技別実施要項に定められたとおりとする。
- (3) 参加資格の特例
学校教育法134条の各種学校（1条校以外）に在籍し、各県中学校総合体育大会に参加を認められた生徒とする。
- (4) 複数校合同チームの大会参加を認める。
- (5) 各県中学校体育連盟に認められた拠点校部活動の大会参加を認める。

6 参加人数 約5,000人

7 大会会長 東海中学校体育連盟会長

山田 善申（名古屋市浄心中学校長）

8 大会本部 静岡市立長田南中学校内 静岡県中学校体育連盟 事務局

岐阜県校長会館内 岐阜県中学校体育連盟 事務局

愛知県教育会館内 愛知県中小学校体育連盟 事務局

鈴鹿市立神戸中学校内 三重県中学校体育連盟 事務局

令和6年度 三重県中学校総合体育大会日程会場一覧

三重県中学校体育連盟

競技名	期日	会場	予備日	準備日
陸上競技	9/ 28(土) 29(日)	三重交通Gスポーツの杜伊勢 陸上競技場		
水泳競技	7/ 27(土) 28(日)	三重交通Gスポーツの杜鈴鹿 水泳場		7/26
バスケットボール	7/ 30(火) 31(水)	AGF鈴鹿体育館 西野公園体育館		7/29
サッカー	7/ 29(月) ~8/ 2(金)	三重交通Gスポーツの杜鈴鹿 サッカー場 AGF鈴鹿陸上競技場 員弁運動公園サッカー場	8/3	
ハンドボール	7/ 27(土) 28(日)	AGF鈴鹿体育館		7/26
軟式野球	7/ 27(土) ~ 31(水)	津球場公園内野球場 安濃中央総合公園内野球場 ヤマギシ豊里球場	8/1	7/26
体操競技	6/ 30(日)	四日市市総合体育館		6/29
新体操	7/ 28(日)	四日市市総合体育館		7/27
バレーボール	7/ 30(火) 31(水)	津市産業・スポーツセンター サオリーナ		7/29
ソフトテニス	7/ 28(日) 30(火)	四日市ドーム	7/31	7/27
卓球	7/ 30(火) 31(水)	四日市市総合体育館		7/29
バドミントン	7/ 26(金) 27(土)	津市産業・スポーツセンター サオリーナ		7/25
ソフトボール	7/ 27(土) ~ 29(月)	津市河芸第2グラウンド	7/30	7/26
柔道	7/ 27(土) 28(日)	西野公園体育館		7/26
剣道	7/ 25(木) 26(金)	サンアリーナ		7/24
相撲	8/ 1(木)	神宮相撲場		7/31
テニス	7/ 25(木) ~ 27(土)	四日市ドーム		
駅伝	11/ 17(日)	三重交通Gスポーツの杜伊勢 周辺コース		11/16

第46回 東海中学校総合体育大会 日程及び会場一覧表

東海中学校体育連盟

No.	競技	性別	各県出場数		前日準備	大会開催期日	会場	所在地	備考
			団体	個人					
1	バレーボール	男	4		8/8 (木)	8/9 (金) 8/10 (土)	津市産業・スポーツセンター サオリーナ	〒514-0056 三重県津市北河路町19-1	
		女	4						
2	卓球	男	4	16	8/5 (月)	8/6 (火) 8/7 (水)	四日市市総合体育館	〒510-0886 三重県四日市市日永東1丁目3-21	
		女	4	16					
3	柔道	男	4	各階級4	8/5 (月)	8/7 (水) 8/8 (木)	大垣市武道館	〒503-0847 岐阜県大垣市米野町2丁目1-1	
		女	2	各階級2					
4	陸上競技	男		各種目6	8/6 (火)	8/7 (水)	三重交通Gスポーツの杜伊勢 陸上競技場	〒516-0023 三重県伊勢市宇治館町510	
		女		各種目6					
5	バスケットボール	男	2		8/8 (木)	8/9 (金) 8/10 (土)	アテナ工業アリーナ (関市総合体育館)	〒501-3802 岐阜県関市若草通2丁目1-1	
		女	2						
6	サッカー		2		8/5 (月)	8/6 (火) 8/7 (水) 8/8 (木)	大垣市浅中公園総合グラウンド	〒503-0946 岐阜県大垣市浅中2丁目11番地1	
7	ハンドボール	男	2		8/6 (火)	8/7 (水) 8/8 (木)	スカイホール豊田	〒471-0861 愛知県豊田市八幡町1丁目20	
		女	2						
8	ソフトボール	女	2		8/5 (月)	8/6 (火) 8/7 (水)	郡上市合併記念公園 (白鳥町総合健康運動公園)	〒501-5122 岐阜県郡上市白鳥町為真2062	
9	軟式野球		2		8/6 (火)	8/7 (水) 8/8 (木) 8/9 (金)	津球場公園内野球場 安濃中央総合公園内野球場	〒514-0831 三重県津市本町31-1 〒514-2325 三重県津市安濃町田塚上野818	
10	ソフトテニス	男	4	8	8/7 (水)	8/8 (木) 8/9 (金)	一宮市テニスコート	〒491-0051 愛知県一宮市今伊勢町馬寄西浜9-1	
		女	4	8					
11	剣道	男	4	8	8/8 (木)	8/9 (金) 8/10 (土)	静岡県武道館	〒426-0067 静岡県藤枝市前島2丁目10-1	
		女	4	8					
12	体操競技	男	2	4		8/2 (金) 8/3 (土)	このはなアリーナ	〒422-8007 静岡県静岡市駿河区壱一色19-1	
		女	2	4					
13	新体操	女	3	5	8/9 (金)	8/10 (土)	このはなアリーナ	〒422-8007 静岡県静岡市駿河区壱一色19-1	
14	バドミントン	男	2	単複各4	8/5 (月)	8/6 (火) 8/7 (水)	津市産業・スポーツセンター サオリーナ	〒514-0056 三重県津市北河路町19-1	
		女	2	単複各4					
15	相撲	男	4	3	8/6 (火)	8/7 (水)	愛西市立永和中学校相撲場	〒496-0924 愛知県愛西市善太新田町七草平111-1	
16	水泳競技	男		各種目4	8/8 (木)	8/9 (金)	静岡県富士水泳場	〒417-0801 静岡県富士市大淵266	
		女		各種目4					
17	テニス	男	別に 定める	別に 定める		8/6 (火) 8/7 (水)	花川運動公園	〒433-8116 静岡県浜松市中区西丘町724	
		女				8/8 (木)			